

第11回にいがたアニメ・マンガフェスティバル 感染防止対策マニュアル  
(2020年10月6日現在)

第11回にいがたアニメ・マンガフェスティバル（以下がたふえす Vol.11）は、新潟市及び各施設の定めたガイドラインに基づき、以下の対策を講じたうえ、10月25日（日）に開催いたします。

がたふえすVol.11実行委員会（以下「主催者」という）では、来場者、出演者、関係者の皆様の健康・安全面を第一としつつ、がたふえすを楽しみにして下さっているファンの皆様のため、コンテンツの力で社会を元気にできる「がたふえす」となるよう、最大限取り組んでまいります。例年に比べ、運営方法を大幅に見直しています。皆様には御不便をおかけすることとは思いますが、感染リスクを最小限に抑えるための取組になりますので、御理解、御協力をお願いします。

なお、本マニュアルについては、感染症対策の情勢を踏まえ、適宜見直しを行います。

## 1 開催にあたっての感染予防対策の考え方

- ・発熱者等の施設への入場制限
- ・3つの密の防止（密接・密閉・密集）
- ・飛沫感染、接触感染の防止

## 2 がたふえすVol.11の開催に際しての具体的な対策

### 2-1 リューとぴあ会場の対策

#### (1) 来場者の皆様へ

ア：イベントへの参加は完全事前申込制といたします。必ず事前申込をお願いいたします。

また、その際にいただきました氏名や連絡先などの個人情報につきましては、万が一がたふえす参加者から新型コロナウイルス罹患が発生した場合、必要に応じて保健所などの関係機関へ情報を提供することがあります。あらかじめご了承ください。

イ：当日の検温時にめまい、倦怠感、発熱（※）がある場合、またはがたふえす前2週間以内に以下の症状等がある方はご入場いただけません。

※発熱の目安としては、平熱より0.5℃以上高い場合といたします。ただし、症状には個人差がありますので、当日の体調と合わせて判断させていただきます。

- ・咳、のどの痛み、息苦しさ、悪寒の症状が認められる場合
- ・感染症陽性者とその濃厚接触者であるなど、保健所などの健康観察下にある場合
- ・海外から帰国後2週間を経過していない方（当該期間に帰国した方と接触した場合も含む）

- ・その他体調がすぐれない場合（味覚・嗅覚異常、強い疲労、倦怠感など）
- ウ：入場にあたっては、事前に「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」のインストールをお願いします。
- エ：以下に該当する方は、感染時のリスクに応じて参加自粛もご検討下さい。
  - ・基礎疾患をお持ちの方
  - ・感染リスクの高い同居者（高齢者、持病のある方など）がいる方
- オ：入場時に検温、消毒液による手指消毒、マスク着用のチェックを行います。
- カ：会場内では必ずマスクを着用してください。
- キ：待機列にお並びの際は、スタッフの案内に従い、周囲の方との間隔を空けてお並びいただきますようお願いいたします。
- ク：会場内での移動の際は、人との距離を十分確保してください。
- ケ：トイレ使用時、腰掛便器などをご使用の際は、蓋を閉めてから排水洗浄するようお願いいたします。また、トイレをご使用の際は、必ず手洗いをお願いします。
- コ：通常開催時と同様、出演者の入待ち、出待ちは固くお断りいたします。
- サ：プレゼント、差し入れについてもお控えください。
- シ：会場内にて大声での会話はお控えください。
- ス：イベント前後や休憩時間などにおける、来場者同士の交流は、極力控えていただくよう、ご理解とご協力をお願いいたします。お帰りの際にも感染予防に十分配慮し、すみやかにご帰宅ください。
- セ：空調による換気と併せ、出入口などの開放などの対策を講じますので、ご了承ください。
- ソ：スタッフは、マスクなどの感染防止用品を着用して、お客様をお迎えいたしますのでご了承ください。
- タ：がたふえす終了後、新型コロナウイルスの感染が疑われるような体調不良が起きた場合は、速やかに「[新潟市帰国者・接触者相談センター（TEL：025-212-8194）](#)」（午前9時～午後5時 ※土日祝日も受付）へご連絡・ご相談をお願いいたします。

## (2) 主催者の対策

主催者として以下の感染予防策を実施いたします。

- ア：サーモグラフィーや非接触式検温器などによる来場者の検温・体調確認を実施します。
- イ：発熱や体調不良者が確認された場合は、他の方と接触をしないよう別室へご案内し、医療関係者の指示に従って対処します。
- ウ：会場の入口・出口を明確に分け、入退場の人数の把握と規定収容人数を超えないよう、来場者数を管理します。
- エ：館内路におきましても、各種ガイドラインに基づき一定の距離が取れるよう広く確保します。

- オ：換気のため、出入口の開放等の対策を実施いたします。（空調による換気も実施）
- カ：座席等を定期的に消毒します。
- キ：会場入口及び館内に手指消毒液を設置します。
- ク：運営スタッフおよび出演者・関係者のリストを作成し、がたふえす前後での体温測定と健康チェックを徹底します。
- ケ：運営スタッフおよび出演者・関係者は、会場内ではマスクやフェイスシールドなどを着用します。
- コ：余裕を持った開場・入場時間の設定を行います。
- サ：感染予防に対応した座席配置とします。
- シ：仕込み、リハーサル、撤去等において、十分な時間を設定します。
- ス：感染症対策として、当日の来場者をお願いする事項は、ホームページなどを活用して、事前に周知します。

### (3) 出演者の皆様へ

- ア：公演中は出演者間で十分な間隔を取ってください。
- イ：来場者と接触するような演出はお控えください。

## 2-2 新潟市民プラザ会場の対策

「2-1 りゅーとびあ会場の対策」における(1)の「イ～タ」、(2)、(3)に準じ、市民プラザ会場でも同様の対策・対応をするほか、下記の対策を実施いたします。

### (1) 来場者の皆様へ

ア：市民プラザ会場は、事前申し込み不要の自由入退場制といたします。入場時にチェックシート等の書類をお渡しいたしますので、一人一人、氏名とご連絡先を記入いただいたのち、入場していただきます。また、その際にいただきました氏名や連絡先などの個人情報につきましては、万が一がたふえす参加者から新型コロナウイルス罹患が発生した場合、必要に応じて保健所などの関係機関へ情報を提供することがあります。あらかじめご了承ください。

### (2) 主催者の対策

ア：来場者の皆様が手を触れるゲーム機材等については、1回ごとに消毒対応をいたします。

### 3 体調不良者が発生した場合の対応について

#### (1) 入場時の体調確認の際、体調不良者が発生した場合

入場受付時の検温などで2-1(2)イ等の症状を確認した場合は、次のとおり対応します。

⇒入場を控えるようお伝えし、帰宅を促すとともに「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」をお渡しし、可能な限り連絡先を確認します。

⇒帰宅が困難な症状の場合は、会場管理者に連絡の上、主催者同行のもと、指定する救護スペースへ移動し、3(2)の対応を行います。

#### (2) 開催中に体調不良者が発生した場合

開催中に2-1(2)イ等の症状がある来場者を確認した場合は、主催者同行のもと、直ちに指定する救護スペースへ移動いただきます。

⇒救護スペースにて、主催者立ち合いのもと、患者の健康状態を確認し、その結果をもとに、救急車の要請を行います。

⇒救急搬送後は、関係機関に消毒などの対応を確認し、適切な処置を行います。

#### (3) 開催後にコロナウイルス罹患者が発生した場合

主催者は、「事業者向け 感染者・濃厚接触者対応マニュアル」（令和2年8月25日付け、新潟市保健衛生部作成）に基づき、保健所等関係機関、施設管理者と連携して、対応を行います。

#### 【関係機関連絡先】

新潟市帰国者・接触者相談センター：025-212-8194

（午前9時～午後5時 ※土日祝日も受付）